

サーキュラーマテリアルシンポジウム

- 材料の未来を循環から描き出す -

近年、SDGsの推進を背景に、持続可能な資源・技術を活用した事業展開が求められる一方、材料分野では将来像と開発の進め方がなお模索されています。京都大学総合生存学館は長瀬産業の支援のもと、2022年9月に「サーキュラーマテリアルコンソーシアム」を設立し、議論と学びを重ねてきました。今年度より「サーキュラーマテリアル研究センター」として始動し、本シンポジウムでは循環型材料の未来像と研究開発の方向性を多角的に議論します。

日時：2026年2月27日(金) 13:00 - 20:00

場所：京都大学 北部総合教育研究棟 益川ホール

〒606-8267 京都府京都市左京区北白川追分町 京都大学 吉田キャンパス 北部構内

参加費：10,000円



会場地図

タイムテーブル

12:30 - 開場

13:00 - 13:30
基調講演①

「サーキュラーマテリアルとは？」

講演者：京都大学大学院総合生存学館 教授 齋藤敬



13:30 - 14:15
基調講演②

「多孔性金属錯体（MOF）の商業化最新動向」

講演者：京都大学高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 特定拠点准教授
株式会社Atomis創業者 技術諮問委員 樋口 雅一



14:15 - 15:00
基調講演③

「脱炭素に向けた資源競争の地政学リスク」

講演者：京都大学大学院総合生存学館 教授 関山 健



15:00 - 15:10

休憩

15:10 - 15:55
基調講演④

「プラスチック汚染対策とプラスチック資源循環に関する国内外の動向（仮）」

講演者：環境省水・大気環境局 海洋環境課長 水谷 好洋



15:55 - 17:45
グループワーク

注目！環境評価法を体験！

京都大学大学院総合生存学館が開発中の環境評価法を試すグループワーク

18:00 - 20:00
懇親会

自由参加（会費 5,000円予定）

参加お申し込みはこちら

お申込サイト：<https://x.gd/H9Ey1>



申込フォーム

<お問い合わせ先>

京都大学総合生存学館 サークュラーマテリアル研究センター長・教授 齋藤敬

ウェブサイト：<https://www.saitolab.gsais.kyoto-u.ac.jp/circular-material-research-center/>

e-mail: office@saitolab.gsais.kyoto-u.ac.jp



京都大学
KYOTO UNIVERSITY